

タイトル… 汐製菓会社の新作 32
ポップコーン 4

登場人物

- ・ 汐（30代）… 汐製菓会社の社長。モットーは「面白きことも無き世を面白く」。奇想天外なアイデアで新商品を発案する、快活な性格。
- ・ 塩田（30代）… 汐の秘書で、真面目で心配性。汐の発想に振り回されがちだが、お菓子好きのため製菓会社に勤務。

シーン… 社長室でのアイデア発案会議

場所… 汐製菓会社・社長室

（静かなオフィス、書類がめくれる音、パソコンのキーボードを叩く音、時計のカチカチという音が響く。）

塩田

「社長、次の新商品についてお考えでしたら、ぜひお聞かせください。前回の『わさびシュークリーム』は…まあ、ユニークでしたけど…」

汐

「塩田さん、今回ももっと斬新なものを考えてるんだよ。普通のアイデアじゃ物足りないからね。」

塩田

「はい、社長のアイデアはいつも驚きですから…。で、今回のアイデアは？」

汐

「『焼きおにぎり味のポップコーン』だ！」

塩田

「焼きおにぎり味…ポップコーンに？」

汐

「そうさ！ポップコーンのパリッとした食感に、焼きおにぎりの香ばしさをプラスするんだ。これこそ新しいスナック革命さ！」

塩田

「でも、ポップコーンと言えば甘いか塩味が一般的で…焼きおにぎり味って、かなり独特じゃないですか？」

汐

「だからこそ、試す価値があるんだよ！新しいことを試さなければ、何も変わらないからね。」

塩田

「（少し悩みながら）わかりました…。でも、試作段階でかなりの冒険ですね。市場調査と

か、先にやったほうがいいんじゃないでしょうか？」

汐

「市場調査なんて、楽しくないだろう？まずは作ってみることが重要さ！」

シーン②：テストキッチンでの試作

場所…テストキッチン

（テストキッチン。調理器具が並び、鍋やポット、フコーンマシンが設置されている。汐と塩田がエプロンをつけ、準備を進めている。）

汐

「さあ、特製タレを作るぞ！醤油、みりん、それに…」

塩田

「それに、何を入れるつもりですか？」

汐

「隠し味にチョコレートを！」

塩田

「チョコレート！？焼きおにぎりにチョコレート

ト？？」

汐

「そう！甘じょっぱいのが絶妙に合うんだよ。

これでポップコーンが一層おいしくなる！」

塩田

「（困惑しながら）社長がそうおっしゃるなら

…」

（ポップコーンマシンが動き始め、ポップコーンがポンポンと弾ける音が響く。タレが絡められたポップコーンが出来上がる。）

汐

「見てみる！これが新作ポップコーンだ！」

塩田

「（少し不安そうに）ちょっと焦げてるような気がしますが…」

汐

「焦げがまたいい味を出すんだよ。さあ、試食しよう！」

（汐と塩田がポップコーンを試食する。）

汐

「うん、これはいいぞ！焼きおにぎりの香ばしさとチヨコレートの甘さが絶妙だ！」

塩田

「（少し悩みながら）確かに、他にはない味です。ね…。甘じよっぱさが意外とクセになります。」

汐

「これで試食会を開こう！」

シーン③ 社内試食会

場所… 社内会議室

（社内の会議室に社員たちが集まり、試食会が始まる。賑やかな雰囲気の中、汐と塩田が準備している。）

塩田

「皆さん、社長が新しいポップコーンを発表します。どうぞお楽しみください。」

社員△

「また、変なものを作ったんですか？ 前回のわさびシユークリームは…ちよつと…」

社員□

「社長のアイデアはいつも斬新だから、今回も楽しみだね！」

汐

「さあ、これが『焼きおにぎり味のポップコーン』だ！」

（社員たちがポップコーンを試食し、それぞれの反応が飛び交う。）

社員 A

「（ポップコーンを一口食べて）これは…焼きおにぎりだ！でも、意外とおいしい！」

社員 B

「甘さと塩気が絶妙に絡んでるね。香ばしさが感じられる！」

社員 C

「ちよつと予想外だったけど、クセになる味だ。ビールにも合いそう！」

社員 D

「これは面白い！海外でもこういう挑戦が楽しいね！」

汐

「見てみる、塩田さん！これが新しいトレンドになるんだ！」

塩田

「(安心した表情で)確かに、皆さんが楽しんでいるようで良かったです。」

シーン④ 市場調査とプレリリース

場所… 市場調査オフィス

(市場調査オフィス。グラフやデータが並ぶデスク。汐と塩田が調査結果を確認している。)

塩田

「市場調査の結果、消費者の反応はおおむね良好でしたが…」

汐

「でも、データはそこまで悪くないだろう？」

塩田

「はい、特に若い世代には好評でした。ただ、年配層には…」

汐

「年配層は予想通りだね。でも、それも個性だ！」

（プレリリースイベントの準備が進められる。試作品のポップコーンがテーブルに並べられている。）

塩田

「社長、これで大丈夫ですか？かなり冒險な商品ですけど…」

汐

「大丈夫さ、成功するさ！」

シーン⑤：プレリリースイベント

場所… ショッピングモール

(ショッピングモールの広場。ポップコーンの試食ブースが設置されている。汐と塩田がブースで待機している。)

汐

「さあ、イベント開始だ！ たくさんの人にこのポップコーンを体験してもらおう！」

塩田

「(緊張しながら) 成功を祈ります…。 試食者の反応が気になります。」

(試食イベントが始まり、来場者がポップコーンを試食する。)

参加者 ♪

「(ポップコーンを一口食べて) これは… 焼きおにぎりの味がする！ 面白い！」

参加者 B

「意外と甘さと塩気がバランスよくて、ビールのおつまみにぴったり！」

参加者 C

「最初は驚いたけど、意外とクセになる味だね。」

参加者 D

「これは新しい！アメリカでもこういう挑戦が楽しいね！」

汐

「見てみる、塩田さん！アメリカでも受け入れられてる！」

塩田

「本当に、すごいですね。社長のアイデアが実現しましたね。」

シーンの⑨ 社外の反響

場所… 汐製菓会社・オフィス

(汐製菓会社のオフィス。メディアからの問い合わせが殺到し、社員たちが忙しく働いている。)

塩田

「(電話で)はい、汐製菓会社です。ポップコーンの取材希望ですか？ありがとうございます。」

汐

「(電話を切って)次の挑戦が楽しみだね。世界中を驚かせよう！」

社員たち

「(拍手と歓声)おめでとうございます！」

シーン：エンディング

場所… 汐製菓会社・社長室

（汐と塩田が社長室で、成功を祝っている。）

汐

「次はどんなアイデアが待っているか、楽しみだね！」

塩田

「本当に、お疲れさまでした。次の挑戦も応援します。」

汐

「ありがとう、塩田さん！さあ、新しい冒険に出発しよう！」

（音楽がフェードアウトし、カーテンコール。）

完